



ができ、CSR認定がなければ出会うことは難しかったと思う。

- CSR認定のメリットを問う意見もあるが、CSR認定は取得して終わりではなく、CSR認定を取得したら、どうやって使っていくかを経営戦略として考えることが重要である。

### 3. 異業種のCSR認定登録について

事務局より異業種企業からのCSR認定取得の問い合わせについての報告が行われた後、池田委員長より正副委員長及び影山先生と協議した結果、規程、料金、申請手続きなど現行のまま適用が可能であり、全印工連執行部からも全印工連が全産業のCSR普及の中心になるべきとの意向もあり、異業種にもCSR認定制度の門戸を開くとの説明が行われ、了承された。

主な意見は以下のとおり。

- クラウドバックアップサービスやJPPSは、組合加入のメリットを享受できる事業であり、組合に加入していないと利用できないが、CSR認定は組合への加入を問わず利用できるため、他業界にもPRできる。
- 地元の商工会などで、他業界にもCSR認定のPRをすればCSR認定を取得したいという企業があるかもしれない。ニーズはあると思う。

### 4. その他

池田委員長より次年度に向けたCSR推進に関する申し送り事項や、9月に開催した「印刷の月」記念式典において、全印工連のCSRの取り組みが受賞した日印産連特別賞の賞金の取り扱い等の説明が行われ、継続して協議を行うことで了承された。

主な意見は以下のとおり。

- 印刷業界は大量の紙を使用する業界であるが、植林活動に賞金を使用し、全印工連で森を作ったらどうか。植樹の苗は1本500円程度のものもあり、植樹祭などで木の成長も確認できるので面白いと思う。
- 以前、CSR推進専門委員会が製作したCSRの啓発ビデオをマンガにして配布できないか。長い文書の小冊子では読んでもらえないと思うが、マンガにした小冊子であればカバンに入れて読みやすいと思う。

次回の予定

平成 27 年 2 月 22 日（月） 予定

- ・講演会 13：30～14：30 印刷会館 2 階会議室
- ・委員会 15：00～16：40 印刷会館内会議室
- ・全体会議 17：00～18：00 印刷会館 2 階会議室
- ・懇親会 18：30～ 銀座ライオン